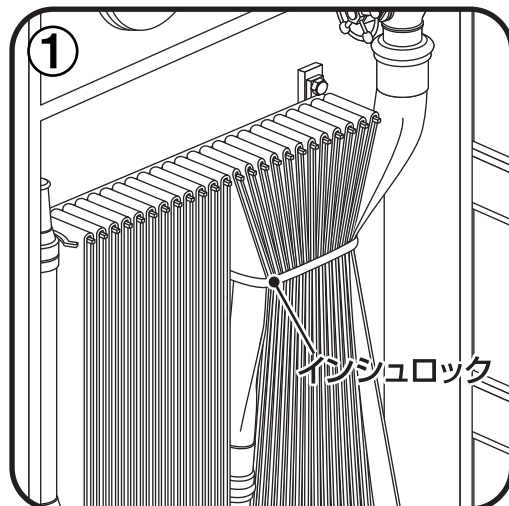
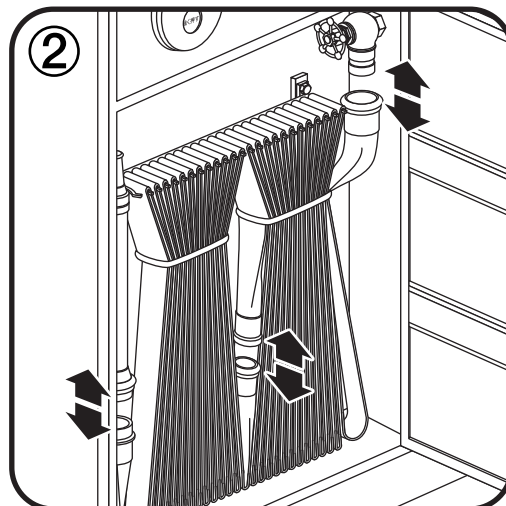


ヤマトホース 交換セット 取扱説明書

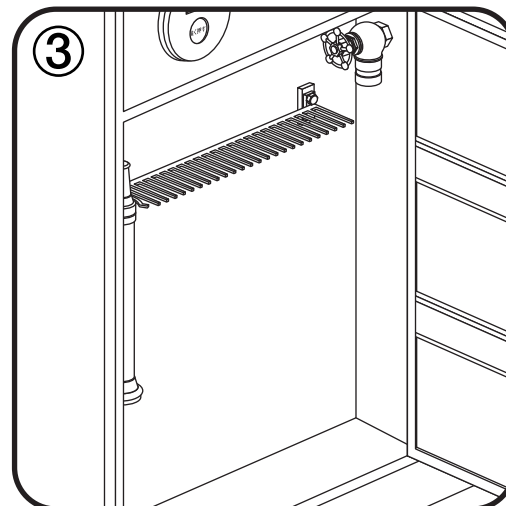
「ヤマトホース」交換手順



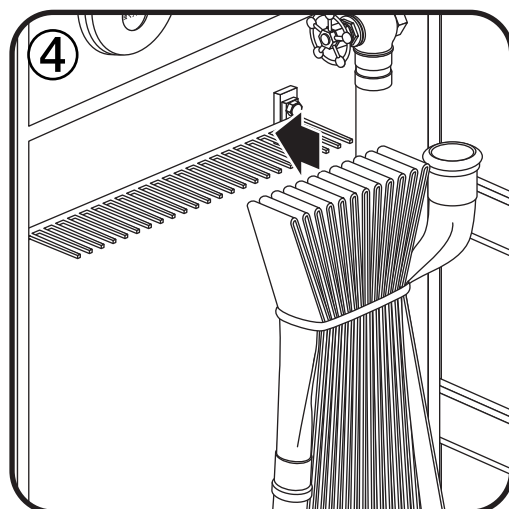
「ヤマトホース」2本セットを用意してから、古いホースを1本ずつインシュロックなどでくくります。



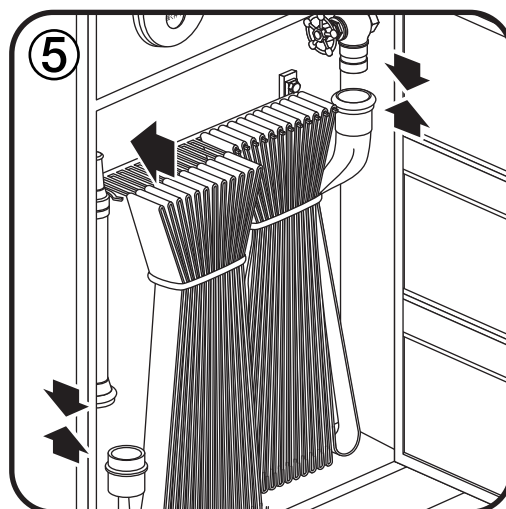
ホースカップリングを全て外します。



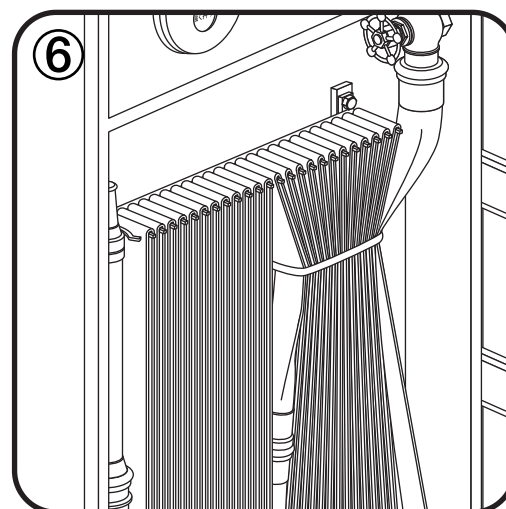
ホースを外します。



「ヤマトホース」の1本目をホース架へかけます。



2本目をホース架へかけ、バルブとノズル(管槍)などを連結します。



梱包時の紐を取り外しセットします。
古いホースを箱に収納して作業完了です。

「ヤマトホース」を安全にお使いいただくためのご注意。

消防用ホースの設置または交換を行う前に、必ず下記の「ご注意」をお読みください。

「ご注意」の内容は必ず防火管理者にお伝えください。

- [ 警告] が付いている項目は、死亡または重傷を負う可能性がある状況を示します。
- [ 注意] が付いている項目は、軽傷または中程度の障害、また物的損害の発生のみが予測される状況を示します。
- 安全に使用していただくために必ずお守りください。

■開梱上のご注意

[警告] 刃物の使用禁止

- ①ダンボールの開梱は、刃物を使用せず手ではずしてください。
- ②消防用ホースを結束しているヒモなども刃物を使用せず手ではずしてください。
- ③カッターナイフなどを使用すると、ホースの損傷による破断事故の原因になります。

■設置・交換時のご注意

[警告] 工事者の制限

消防設備の知識を有する人が実施してください(ホースの設置は消防設備士、交換は消防設備点検資格者または防火管理者など)。特に、消火栓用ホースの接続方法を誤ると人身事故の原因になります。

[警告] 性能の限界

- ①消防用ホースに表示されている使用圧力以内で使用してください。使用圧力範囲外の圧力はホースの破断や損傷による事故の原因になります。
- ②消防用ホースは、コンクリートやアスファルト上での取扱いでは磨耗・損傷に注意してください。ホースの磨耗・損傷・破断による事故の原因になります。
- ③硬くて重いものを消防用ホースの上に落とさないようにしてください。床面と落下物の間でホースの内張材が損傷を受けることがあります。外観上ほとんど異常がなくても内張材が損傷を受けると漏水することがあります。

■使用上のご注意

[注意] 展張時のご注意

消火栓の近くや廊下の角での急角度の曲げを避け、大きな円を描くように消防用ホースを展張してください。

[注意] 撤収時のご注意

消防用ホース内に水が残った状態でV字状に折り曲げて引きずらないでください。ホースが磨耗することがあります。ホース内の水を抜いてから撤収してください。

[警告] 安全の確保

放水作業時には直接放水作業をしている人以外は消防用ホースから離れてください。万一ホースが破断すると人身事故の原因になります。

■保守上のご注意

[警告] 点検の実施

消防用ホースは消防法に基づき定期的な点検が必要です。消火栓設備の点検基準にのっとり、ホースの「機器点検」と「耐圧性能点検」を実施してください。ホースの外傷や金具取付部の損傷は、ホースの破壊や金具の吹き飛びなどによる人身事故の原因になります。

[注意] 保管方法

使用後は洗浄して乾燥させたのち、すみやかに収納してください。